平成27年度

市町村議会議員研修［5日間コース］
社会保障・社会福祉コース

自治体を取り巻く課題が山積する中、議会議員としての使命・役割を十分に果たしていくためには、社会情勢や地域の諸課題、住民ニーズ等の把握に加え、諸制度に関する理解がこれまでにも増して求められています。

この研修は、社会保障・社会福祉について、改めて体系的に整理し、制度的理解を深めていただいたうえで、地域の諸課題解決への一助としていただくことを目的としています。

研修の特徴

◆社会保障・社会福祉の諸制度について、体系的に整理しながら、理解を深めることができます。
◆多様な講師陣による理論的かつ実践的な講義を聴くことができます。
◆全国の市区町村議会議員が集い、様々な情報や意見の交換ができます。
※本研修は、全国市議会議長会及び全国町村議会議長会との共催で実施します。

開　催　要　領

日　程	平成27年10月19日(月)～10月23日(金)(5日間)
場　所	全国市町村国際文化研修所　JR京都駅より湖西線約15分　唐崎駅下車徒歩約3分
対　象	市区町村議会議員の皆様 5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。 申込み人数によっては、昨年度以前に本研修を受講された方の受講をお断りすることがあります。予めご了承ください。
募集人数	35人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿　泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修)　※外泊はできません。
経　費	16,250円 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	平成27年9月7日(月)まで
申込方法	議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。 ※FAXの場合は、裏面の受講申込書により議会事務局を通じてお申し込みください。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部
〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号
TEL077-578-5932　FAX077-578-5906
[e-mail] kenshu@jiam.jp　[ホームページ] http://www.jiam.jp

[研修の内容及び日程]

10/19（月曜日）

14:00～ **入寮受付**

16:00～ **開講式・オリエンテーション**

17:30～ **交流会**

ともに学ぶ受講者同士の親睦（情報交換・交流）を深めます。

10/20（火曜日）

9:25～12:00 **【講義】介護保険のこれからと市町村の役割**

淑徳大学コミュニティ政策学部教授　**鏡　諭** 氏

平成12年4月に施行された介護保険制度は、制度・保険料の見直しにより進化しながら15年目を迎えています。この講義では、今後さらに急激に進む高齢化社会の中で、保険者である市町村が果たすべき役割とは何かについてお話しいただきます。

13:00～14:50 **【講義】子育ち・子育て支援策の歴史と今後の方向性**

埼玉県立大学保健医療福祉学部教授　**福田　素生** 氏

保育ニーズの急増、児童虐待や子どもの貧困の深刻化など、子育ち・子育て支援が地域の大きな問題になっています。この講義では、その基本理念や実施状況の歴史的展開を振り返るとともに、自治体における今後の子育ち・子育て施策の方向性について解説していただき、その課題等についてもお話しいただきます。

15:10～17:00 **【演習1】グループワーク討議**

早稲田大学人間科学学術院教授　**植村　尚史** 氏

社会保障・社会福祉に関するテーマについて、小グループに分かれてディスカッションをしていただくことにより、テーマに関する理解を深めていきます。

17:00～ **【課外学習】グループワーク（1～2時間程度）**

10/21（水曜日）

9:25～12:00 **【講義】超高齢社会における地域の看護師等の人材の役割**

東京医科大学医学部看護学科教授　**森山　幹夫** 氏

「社会福祉法」では、地域住民、社会福祉関係者等が相互に協力して地域福祉の推進に務めることとされています。この講義では、在宅での福祉や医療が推進される中、年齢や性別、障がいの有無などに関係なく、すべての人々が住み慣れた地域で安心して生活できるようにするために、看護分野での取り組みを例に人材が担う役割についてお話しいただきます。

13:00～14:50 **【講義】医療・福祉ロボットおよびサービスロボットの社会での活用**

早稲田大学人間科学学術院教授　**可部　明克** 氏

社会の大きな変化に対応して、医療・介護、農業、災害対策・インフラ、産業等の分野を中心に、ロボットを活用していく方針が打ち出されています。本講義では、医療・福祉ロボットの開発事例や、さまざまなサービスロボットの社会実装モデルを紹介します。その理解を踏まえて、人口減少社会に対応した医療・福祉やサービスロボットの活用策を検討します。

15:10～17:00 **【講義】医療・介護提供体制の将来像と地域医療**

東京大学政策ビジョン研究センター特任教授　**尾形　裕也** 氏

近年、自治体病院の縮小・閉鎖、医療従事者の不足偏在化等、医療を取り巻く問題が多く発生し、各自治体は地域医療を確保する上で多くの課題を抱えています。この講義では、病院の機能分担を中心に地域医療についてお話しいただきます。

17:00～ **【課外学習】グループワーク（1～2時間程度）**

10/22（木曜日）

9:25～12:00　【講義】超高齢社会に向けた医療･福祉システムと自治体の役割

神奈川県立保健福祉大学教授　**河　幹夫** 氏

日本の高齢化率は25%を超え、『超高齢社会』に入っています。今後も高齢化が急速に進むなか、住み慣れた地域で暮らし続けるためには、医療と福祉システムの連携が必要です。この講義では、超高齢社会において自治体がどのような役割を果たしていくべきかをお話しいただきます。

13:00～14:50　【講義】社会保障の現状と展望

早稲田大学人間科学学術院教授　**植村　尚史** 氏

急速な少子高齢化の渦中にある日本の社会保障制度の現状と課題について、その概要をお話しいただきます。

15:10～17:00　【講義】「地域包括ケア」に向けての動向と展望

早稲田大学人間科学学術院教授　**植村　尚史** 氏

病気や介護が必要な状態になっても適切なサービスを利用して個人の自立とQOL（quality of life）の追求が可能になるよう、医療や介護を通じた個々人のサービス提供体系の構築が求められます。この講義では、高齢者の尊厳、個別性の尊重を基本に、地域包括ケアシステムをいかに構築していくか考えていきます。

17:00～　【課外学習】グループワーク（1～2時間程度）

10/23（金曜日）

9:00～10:35　【講義】生活保護の現状と課題

中部学院大学人間福祉学部教授　**柴田　純一** 氏

生活保護制度をめぐり、地域格差、保護水準の妥当性、不正受給など様々な問題･課題が表面化してきています。この講義では、若年層のワーキングプアやホームレスの問題も含め、現行制度の概要、問題点、今後の制度のあり方や課題等についてお話しいただきます。

10:50～14:10　【演習2】グループワーク発表

早稲田大学人間科学学術院教授　**植村　尚史** 氏

小グループでディスカッションをしていただいた内容を発表･意見交換して、先生から講評していただき、研修全体のまとめを行います。

14:10～14:40　ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
　なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。
◎受講者による授業中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所でお願いいたします。

JIAM メールマガジンのお知らせ

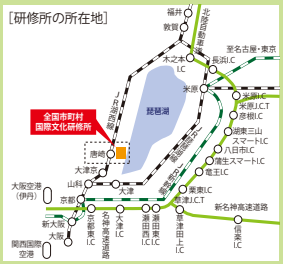
当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAM ホームページで受け付けています。

夏季における軽装について

当研修所では、地球温暖化防止及び省エネルギーに資するため、夏季の期間（5月1日から10月31日まで）は、「ノー上着･ノーネクタイ」などの軽装での受講を推奨しており、職員も軽装で執務しております。公務研修の場における服装として品位が保てる軽装で受講してください。

研修所までの交通のご案内

■最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
■JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
■JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



FAXでのお申込は矢印の方向に

平成27年度 受講申込書

研修名及び時期	市町村議会議員研修(5日間コース)社会保障・社会福祉コース 平成27年10月19日(月)～10月23日(金)(5日間)			
市区町村コード番号			※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。 (例：12345－6の場合、123456と記入)	
団体名	都道府県		町村	
所在地(議会事務局担当課)	〒		議会事務局の担当課名	
			担当者名	
			電話番号	
			FAX番号	
			e-mailアドレス	
受講者	役職名	議長・副議長・議員 (いずれかに○を付してください)		
	ふりがな			
	氏名			
	年齢(研修開始日現在)	歳	性別	男・女
	議員通算経験年月数(研修開始日現在)		年 ヶ月	

上記のとおり、研修の受講を申し込みます。

平成　　年　　月　　日

市区町村議会議長　氏名

全国市町村国際文化研修所学長　あて

公印省略可

この申込書は、議会事務局を通じて、お申し込みください。この申込書でご提供いただきました個人情報は、今回の研修実施にのみ使用します。なお、個人情報を集計して個人を特定できない統計資料を作成するために利用する場合があります。

全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部　FAX 077-578-5906